

8 徳川家康が登った拐巖寺山(拐巖地山)

著 者 野中 幸一

拐巖寺山は、高天神城址から西に 1km に有る標高 220.86m の山です
高天神山(鶴翁山)は、133m で高天神山より約 90m 高い山です

この拐巖寺山に天正 8 年(1580 年)3 月 5 日に徳川家康が高天神攻略の為横須賀城から登つたとの記述があります

藤田清五郎氏著書 戦国史城 高天神の跡を尋ねての 37 頁に、次の様な記述が掲載されています

天正八年(1580 年)二月五日、家康浜松より横須賀に來り
西大谷の千手山普門寺の衆僧 觀密坊と竹本坊の
二僧の案内で、千手の峰から、萩原峠へと
尾根伝いに間道を高天神城西背の頂上に登つた
標高二百二十米の峻峰 楊巖寺山より
高天神城を眼下に監臨した。

天正九年(1581 年)二月二十二日に高天神城は徳川家康によって落城するのですが その一年前に家康は楊巖寺山に登っていたのです

高天神城の落城を信州の武田勝頼に報告する為 高天神城から横田甚五郎尹松が抜けた道を甚五郎の抜け道 と言います

別名 大戻り猿戻り と言います

高天神城址から拐巖寺山への登山道です(両側が崖の所が何箇所もあります)

拐巖寺山から南に 1Km の畑が谷に楊巖寺の廃寺跡があり(今は龍今寺と書く)

拐巖寺山には一等三角点があります

拐巖寺山には国土地理院により一等三角点(本点)が設置されています

一等三角点の名称は高天神山です

一等三角点は全国に 973 箇所設置されています

静岡県には一等三角点が 17 箇所設置されています(令和 4 年 4 月現在)

枳巖寺山には菱形基線側点が有ります

枳巖寺山には菱形基線側点 No43 が設置されています

地震予知のために地形の歪を測定する為に全国に 16 箇所の菱形基線を設置しました
一つの菱形基線に測点が 4 箇所有るので全国に 64 箇所の測点があります

全国に 64 箇所ある菱形基線側点の 1 点が枳巖寺山に設置されています

枳巖寺山に有る菱形基線側点は 御前崎菱形基線側点の一点です

御前崎菱形基線は火剣山(菊川市)赤土原(牧之原市相良)

枳巖寺山(掛川市)高根山(牧之原市)の 4 箇所です

火剣山の測点が No41 赤土原が No42 枳巖寺山が No43 高根山が No44 です

現在は GPS の使用により菱形基線は使用されていませので歴史的建造物となっています
大事にしましょう

徳川家康が登った山 枳巖寺山

一等三角点の有る山 枳巖寺山

菱形基線側点の有る山 枳巖寺山

徳川家康が登った山 枳巖寺山

一等三角点の有る山 枳巖寺山

菱形基線側点の有る山 枳巖寺山

に登ってみよう

富士山も絶景

アクトタワーも太平洋も見えます

登山に関しての注意

登山道は今のところ 高天神城社馬場平から と 林の谷池口から と萩原峠(東大谷嶺向線の大城トンネル西 200m)と東大谷からの 2 コース 畑ヶ谷登山口の 6 コースがあります

馬場平口 と 林の谷池口からの登山道(甚五郎の抜け道)

は子供さんや登山の経験の無い方には不向きです

尾根の両側が崖のところが有り滑落の危険があります

一般の方は萩原峠登山口からがお勧めです

高天神駐車場に車を置いて東大谷嶺向線を西に 30 分歩きます

大城トンネルを抜け 西に 200m 程行ったところに

萩原峠登山道入国 の看板が有ります

萩原峠登山道入口からピンクのリボンに沿って 30 分ほどで頂上に着きます

家康が拐巖寺山に登った時通った千手ヶ峰(182m)にも登ってみよう

